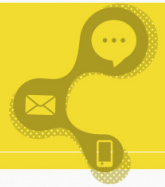




「ニセ方言」の 使用の意識と実態



0312012 沖瀨里
0312041 平野陽之
0312126 藤原萌子

はじめに

ローカルヒーローと メディアと方言

観光・土産の宣伝に 使われる方言

—ヴァーチャル方言のWeb vs 実店舗—

メディアに現れる 関西弁

方言キャラクターの 比較

—漫画とアニメ、日本語版と韓国語版—

ニセ方言使用の 意識と実態

あとがき

6.1 目的

首都圏在住の大学生の持つ「ニセ方言」についての意識と使用の実態をアンケートとテキストの2種類の調査で行った。

6.2 調査概要

アンケートの回答とテキストの提供を依頼したメールとプリントを作成し、対象者である首都圏在住の大学生に送信・配布した。2013年11月20日から2013年12月4日までをアンケートとテキストの収集期間とした。

6.2.1 アンケート

対象者には次の質問に答えてもらった。回答は媒体(メール・LINE・Twitter・ブログ・会話)または品詞(文末詞・人称詞・感嘆詞・接続詞)ごとに一括である。アンケート回答数は24票であり、男女比は14:10となった。

【ニセ方言の使用率】

・友人に対してニセ方言を使いますか

(選択肢: はい/いいえ)

・「いいえ」と答えた方にお聞きします。ニセ方言を使わないのはなぜですか

(選択肢: 使っている人を見ることがないから/使う必要がないから/かっこ悪いから/使い方がわからないから/得となく嫌だから/わからない/その他)

【他人と自身のニセ方言の使用率の比較】

・他の人がニセ方言を使っているのを見聞きしたことはありますか

(選択肢: よく見る/見る/あまり見ない/全く見ない)

*以降はニセ方言を使用する人のみを対象とした

・メール・LINE・Twitter・ブログ・会話の中でニセ方言を使いますか

(選択肢: よく使う/使う/あまり使わない/全く使わない)

【ニセ方言の部分的使用率】

・ニセ方言を使うとき、文末詞(～や、～だべ等)・人称詞(わい、自分等)・感嘆詞(じえ

じええ、おおきに等)・接続詞(だげんど等)の中で、どの部分の方言を使うことが多いと思いますか

(選択肢: 多い/どちらかというとき/どちらかというとき少ない/少ない/無い)

【地域別ニセ方言】

*以降はニセ方言を「よく使う」「使う」と答えた媒体でのみ回答してもらった

・ニセ方言を使うとき、どの地方の方言を使うことが多いと思いますか

(都道府県名または地方名を記入してもらった)

【ニセ方言の効果】

・ニセ方言を使うと、どのような効果があるとおもいますか

(選択肢: 面白くなる/かっこよくなる/可愛くなる/賢そうに見える/内容が軽い

感じがする/内容がわかりやすくなる/親しみを持って/内容にふさわしい感じ/雰囲気

にふさわしい感じがする/時に何の効果もない/よくわからない)

【ニセ方言の使用場面】

・ニセ方言を使うとき、どのような場面で使いますか

(選択肢: 嬉しい気持ちを表現したい時/怒しい気持ちを表現したい時/相手に感謝

を伝えたい時/感動した時/楽しい気持ちを表現したい時/面白いことを

を褒めたい時/使う方言に関係する地域の話題の時/使う方言に

関係する人とのやり取りの時/場面に関わらずいつでも使う/どの場面でも

使うかわからない)

6.2.2 テキスト

対象者から、メール・LINE・Twitter・ブログのうち1つの媒体につき1文、ニセ方言を使用したテキストを任意で提供してもらった。また、そのテキストを使用した年月、送信した相手も明記させた。方言は文節区切りで数えた。テキスト提供者は10人、22件収集した。

→ 6.3 アンケート分析(藤原萌子)

→ 6.4 テキスト分析(平野陽之)

→ 6.5 アンケート調査とテキスト調査の比較(沖瀨里)

6.6 全体のまとめ

「ニセ方言」は会話や感情表現をより豊かにすることができ手軽に取入れるため、使用者には「どこの方言か」という意識は無く、メディアなどでメジャーとなった関西地方の方言が使用されやすいと推測できる。アンケート調査とテキスト調査の間に大きな違いはなく、「ニセ方言」使用者の意識と実際に使われている「ニセ方言」にあまり差がないことがわかった。

反省点として、データが少なかつたことにより、結果に偏りが出てしまった可能性があることが挙げられる。

【参考文献リスト】

郡史郎(編者)(1997)『大阪府のことば 日本のことばシリーズ』 明治書院

真田信治(編者)(2011)『日本語ライブラリー 方言学』 朝倉書店

下野理昭(編者)(1997)『岐阜県のことば 日本のことばシリーズ』 明治書院

藤内正敏(編者)(1997)『福岡県のことば 日本のことばシリーズ』 明治書院

田中ゆかり(2011)『方言コスプレ』の時代—ニセ関西弁から龍馬語まで— 岩波書店

藤原与一(1996)『日本語方言辞書—全国方言会話集—』 東京堂出版

【参考URL】

「昔の茨城弁集」 2002年開設